

しゃかいしほんそうごうせいびけいかく
社会資本総合整備計画(第6回変更)

くまもとけん うきし
熊本県 宇城市

平成28年8月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成28年 8月30日

計画の名称	松橋駅周辺における交通結節拠点整備と安全・安心なまちづくり										重点配分対象の該当		○					
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)						交付対象	熊本県宇城市										
計画の目標	「松橋駅周辺地域まちづくり基本構想・基本計画」(H21.1策定)に基づく「歴史・未来・自然がとけ合うにぎわいとふれあいのまち」をテーマに、本計画では以下の目標を掲げ、松橋駅周辺において宇城市の玄関口としてふさわしい新たな「顔」づくりを行う。 ○交通結節機能の強化：道路整備・駅前広場等の整備により、駅へのアクセス性向上、駅東西の一体化、駅利便性の向上を図り、誰もが訪れやすく利用しやすい交通環境を創出する。 ○ひと・もの・情報の交流による新たなにぎわいの創出：交流拠点整備等を行うことで、住民人、訪れる人の交流や活動により育まれるにぎわいを創出する。 ○安全・安心・快適な都市環境の創出：将来多様な人が住まい、ふれあいと魅力あふれるまちを創出するために、安全・安心・快適な市街地環境の形成を図り、本市の玄関口にふさわしい松橋駅の新たな「顔」づくりを推進する。																	
計画の成果目標(定量的指標)																		
・松橋駅利用者アンケート調査による「松橋駅の利便性に関する満足度」を2.60ポイント(H22)から2.71ポイント(H28)へ増加 ・「JR松橋駅利用者数(乗降客数)」を3,352人(H22)から3,170人(H28)(※H17～H22データによる将来推計ではH28年の駅利用者数は3,060人であり、約120人の増加を目指す) ・松橋駅利用者アンケート調査による「松橋駅周辺の安全・安心・快適性に関する満足度」を2.42ポイント(H22)から2.60ポイント(H28)へ増加																		
定量的指標の定義及び算定式												定量的指標の現況値及び目標値		備考				
												当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)				
				本市が実施している松橋駅利用者アンケート調査による「松橋駅の利便性」に対する満足度評価指数								2.60ポイント	2.77ポイント	2.71ポイント				
				松橋駅の一泊あたりの利用者数(年間乗降客数に対する日平均)								3,352人/日	3,200人/日	3,170人/日				
				本市が実施している松橋駅利用者アンケート調査による「松橋駅周辺の安全・安心・快適性」に対する満足度評価指数								2.42ポイント	2.56ポイント	2.60ポイント				
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		1,491.5百万円	A	1213.4百万円 (うち提案事業 分18.2百万円)	B	191.0百万円	C	87.1百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	7.06%				
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
1-A-1	都市再生	一般	宇城市	直接	宇城市	松橋駅周辺地区都市再生整備計画事業	駅前広場他		宇城市	H24	H25	H26	H27	H28	1,213.4			
										合計				1,213.4				
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
1-B-1	道路	一般	宇城市	直接	宇城市	松橋駅西口駅前広場整備	A=約3100㎡、L=250m		宇城市	H24	H25	H26	H27	H28	47.4			
1-B-2	道路	一般	宇城市	直接	宇城市	松橋駅東西自由通路整備	L=30m		宇城市	H24	H25	H26	H27	H28	143.6			
										合計				191.0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
1-B-1	1-A-1と一体的に整備することにより、駅西側からの駅への新たなアクセスが確保され、宇城市の玄関口としての交通結節機能がより強化される。																	
1-B-2	1-A-1、1-B-1と一体的に整備することにより、駅東西の連絡強化による安全で便利な歩行者動線が確保でき、松橋駅の利便性・安全性が高まる。																	
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容		市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考			
1-C-1	施設整備	一般	宇城市	直接	宇城市	松橋駅西口自転車駐輪場整備	駐輪場整備		宇城市	H24	H25	H26	H27	H28	6.2			
1-C-2	施設整備	一般	宇城市	直接	宇城市	松橋駅西口駐車場整備	駐車場整備		宇城市	H24	H25	H26	H27	H28	15.7			
1-C-5	施設整備	一般	宇城市	直接	宇城市	松橋駅西口ポケットパーク整備	A=約3000㎡		宇城市	H24	H25	H26	H27	H28	65.2			
										合計				87.1				
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
1-C-1	1-A-1、1-B-1と一体的に整備することにより、駅西側から駅への新たなアクセスが確保され、宇城市の玄関口としての交通結節機能がより強化される。																	
1-C-2	1-A-1、1-B-2と一体的に整備することにより、駅西側から駅への新たなアクセスが確保され、宇城市の玄関口としての交通結節機能がより強化される。																	
1-C-5	1-A-1、1-B-1と一体的に整備することで、景観に優れた空間の創出、アメニティ豊かな交通結節拠点が形成され、利用者の利便性・快適性が高まる。																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)		市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考			
										H26	H27	H28	H29	H30				
										合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28		
配分額 (a)	49. 800	122. 700	369. 700		
計画別流用 増△減額 (b)	15. 522	0	0		
交付額 (c=a+b)	65. 322	122. 700	369. 700		
前年度からの繰越額 (d)	23. 600	27. 522	3. 200		
支払済額 (e)	61. 400	147. 022			
翌年度繰越額 (f)	27. 522	3. 200			
うち未契約繰越額 (g)	1. 579	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	1. 8%	0. 0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—			

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

